

# 市議会だより

令和7年2月3日発行

## 第1回臨時会(初議会) 第4回定例会【12月】 第7期 南アルプス市議会スタート



南アルプス市の利水・治水の歴史シリーズ「柵形堤防」

●表紙写真 柵形堤防は徳島堰から旧六科村へ水を分ける水門を御勅使川から守る石積の堤防で、国の史跡に指定されています。この水門で分水された徳島堰の水は六科の将棋頭で守られた水田を潤しました。治水と利水の交差点とも呼ばれるこの仕組みは全国でただ一つと言われています。令和6年3月、史跡整備が完了し一般公開が始まりました。洪水と干ばつと向き合い、乗り越えてきたこの地域の歴史を今に伝える重要な文化財で、市内だけでなく県外や海外からも視察に訪れる方がいます。

### 目次・主な内容

P02 第7期 市議会議員

P04 委員会構成

P05 会派の紹介

P06 第1回臨時会(初議会)・第4回定例会(12月)の概要

P07 審議結果一覧表

P08 各常任委員会委員長報告

P09 予算特別委員会レポート

P10 代表質問・4議員

P14 一般質問・11議員

P20 市民からひとこと／編集後記



# 第7期

# 南アルプス市議会が スタートしました

任期満了に伴う南アルプス市議会議員一般選挙が、令和6年11月17日に  
行われ、22人の議員が選出されました。11月29日に開催した第1回臨時会  
(初議会)において、第16代議長に戸栗淳議員、第16代副議長に藤田亜由  
未議員を選出したほか、各常任委員会等の構成も新たに決まりました。

第16代議長

戸栗 淳  
(躍進会)



第16代副議長

藤田 亜由未  
(新政南アルプス)



## ● 正副議長就任あいさつ

この度、第16代南アルプス市議会議長並びに副議  
長として議会運営に携わることとなり、身に余る光  
栄とともに、さらに気を引き締めて参る決心をいた  
しました。

二元代表制のもと選ばれた議員による議会は、議  
事機関として行政の運営を「監視・判断・評価」す  
る責務を担っております。その責務を遂行するため  
にも、私どもは議長、副議長として議会の責任を果  
たしていくつもりであります。

また、令和6年第2回定例会において制定しまし  
た「議会基本条例・政治倫理条例」に従い、市民の  
立場に立ち、議会の見える化と同時に開かれた議会  
を目指し、議員全員がモラルをもって政治倫理に反  
することのない議会活動を行っていきたくと思っ  
ております。更に議会改革に対しても引き続き積  
極的に取り組んでまいります。  
私たちは市の発展のために、また市民の負託に応  
えるために全力で取り組んでまいりますので、何卒ご  
支援ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。



吉松 大樹  
(躍進会)

議会唯一の平成生まれの議  
員としてフレッシュに活動  
いたします。



清水 麻里  
(新政南アルプス)

常に市民の皆様へ寄り添  
い、思いや声を市政に届  
けます。



河阪 悠  
(日本共産党南アルプス市議団)

生活応援、子育て応援をメイ  
ンに値上げには厳しい態度で  
臨みます。



飯久保 貴  
(躍進会)

素敵な南アルプス市をしっ  
かりと次世代へむすぶまち  
づくりの実践。



秋山 浩志  
(未来創政の会)

地域防災力強化による市民  
の生命と財産を守る安全、  
安心の街づくり。



相川 宗仁  
(躍進会)

子どもから高齢者まで安心  
して笑顔で暮らせる社会へ  
全力傾注！



保坂 広人  
(躍進会)

政治信念は、積み重ね、積  
み重ねても、また積み重ね。



保坂 健  
(新政南アルプス)

地域の声を行政に届けます。



各議員の紹介 凡例：氏名(会派)、抱負



**花輪 幸長**  
(新政南アルプス)

市民目線の市政実現を目指します。



**三木 充**  
(新政南アルプス)

地域経済の底上げと生活道路の渋滞解消を目指して。



**松野 昇平**  
(日本共産党南アルプス市議団)

大型開発をしっかりチェック。「暮らし応援」をしっかり前進。



**三枝 守和**  
(躍進会)

走り出した未来 新しい南アルプス市を描こう。



**飯野 久**  
(新政南アルプス)

南アルプス市を豊かで楽しい元気なまちにしたいと思います。



**小池 伸吾**  
(公明党)

安心・安全なまちづくり。



**矢崎 俊秀**  
(未来創政の会)

人口減少や産業の空洞化に対応したあらたな都市の実現を目指す。



**村松 三千雄**  
(新政南アルプス)

市民目線で民意と歩み、市民に優しいまちづくりに努めます。



**小林 敏徳**  
(かがやき 21)

いつも市民目線で、市民のために頑張ってまいります。



**名取 常雄**  
(かがやき 21)

市民目線で、議員活動・議会活動を即戦力でいきます。



**河野 木綿子**  
(公明党)

1人の声を大切に、政策実現で市の発展に貢献します。



**齊藤 博明**  
(公明党)

小さな声を聴くちからに、更に磨きをかけて参ります。

# 委員会の構成

議案や請願などを専門的に審査するための3つの常任委員会と、議会を円滑に進めていくために運営方法について協議する議会運営委員会などの委員会構成が決まりました。

(◎：委員長 ○：副委員長)

## 総務常任委員会

総務部、総合政策部、会計課、消防本部に関する事務（総務、政策、行財政、税、防災、消防など）、および他の常任委員会の所管に属さない事項の審査・調査を行います。



村松 三千雄、飯野 久、秋山 浩志、  
名取 常雄、◎三枝 守和、○藤田 亜由未、河野木 綿子

## 議会運営委員会

議会の運営に関すること、議員提出議案に関すること、議長との諮問に関することなどの協議を行います。



三枝 守和、矢崎 俊秀、松野 昇平、保坂 広人、  
名取 常雄、◎小池 伸吾、○三木 充、飯野 久

## 産業土木常任委員会

産業観光部、建設部、公営企業、農業委員会に関する事務（農林業、観光、道路、河川、公園、水道、下水道など）の審査・調査を行います。



相川 宗仁、花輪 幸長、吉松 大樹、  
小林 敏徳、◎保坂 健、○松野 昇平、小池 伸吾

## 厚生文教常任委員会

市民部、保健福祉部、教育委員会に関する事務（市民活動、環境、福祉、子育て、医療、学校教育、生涯学習、文化財など）の審査・調査を行います。



河阪 悠、飯久保 貴、清水 麻里、  
齊藤 博明、◎三木 充、○保坂 広人、矢崎 俊秀

## 広報広聴委員会

議長を除く21名（◎藤田 亜由未、○飯野 久）

市民に見える議会を実現させ、市民の声を市政に反映させるために活動を行います。

広報部会と広聴部会を設け、広報部会は、議会に関する情報を市民の皆様に分かりやすく伝えるための活動を行い、広聴部会は、市民の皆様からの声を広く聴く活動を行います。

このほかに、緊急を要する案件や重要度の高い議題について、必要に応じて特別委員会を設置する場合があります。

# 南アルプス市議会 各会派の紹介

第7期南アルプス市議会が発足し、6つの会派が結成されました。

各議員の政策などを効果的に市政に反映させるために、同じ政策や主義主張を持つ議員が集まって「会派」を結成して活動しています。(◎：代表)

## 躍進会



飯久保 貴、相川 宗仁、吉松 大樹  
戸栗 淳、◎三枝 守和、保坂 広人

展望：中山間地における農業被害や遊休農地の減少対策として、オリーブ栽培の普及を奨励すべく取り組みを行ってまいります。市民の声に耳を傾け、執行部に対し是々非々で臨みます。

## 新政南アルプス



藤田 亜由未、保坂 健、清水 麻里  
花輪 幸長、◎飯野 久、村松 三千雄、三木 充

展望：『住んでみたい・住み続けたい・住んで良かった』を基本理念に市民の立場で行動し、議員各々の得意分野を活かし研鑽を重ね議員力を高め、監視・チェック・提言を行い、市民に優しいまちづくりに努めて参ります。

## かがやき 21



◎名取 常雄、小林 敏徳

展望：市民の声を聴き、人が生まれてから亡くなるまでの一生涯を安全で安心して生活できる、南アルプス市を目指し会派活動を行ってまいります。また、議員定数削減についても取り組みます。

## 公明党



河野 木綿子、◎小池 伸吾、齊藤 博明

展望：公明党の『大衆とともに語り、大衆とともに戦い、大衆の中で死んでいく』の立党精神を胸に、これからも小さな声を聴く力を発揮し現場の声を生かした政策実現や政策課題の解決に取り組んでまいります。

## 日本共産党南アルプス市議団



◎松野 昇平、河阪 悠

展望：長引く物価高騰の下、「新自由主義」や「自己責任論」を乗り越えて、「市民の命と暮らしを守る」政治が求められています。市政を厳しくチェックし、新しい視点で政策を提言していきます。

## 未来創政の会



◎矢崎 俊秀、秋山 浩志

展望：肥大化した都市機能や、多種多様にある都市政策を人口減少社会に対応させるための政策転換を図り、行政への DX の導入でコンパクトシティを目指すとともに、あらゆる災害から市民の命と暮らしを何としても守る福祉日本一の都市整備を目指します。

## 第1回臨時会(初議会)の概要

11月29日開催

市議会議員一般選挙後の初議会となる令和6年第1回臨時会が11月29日に開催されました。

臨時会では、議会を代表する正副議長の選挙が行われました。投票の結果、議長に戸栗淳議員が就任し、副議長には、指名推選の方法により、藤田亜由未議員が就任しました。

また、常任委員会委員および議会運営委員会委員を選任するとともに、一部事務組合議会議員の選挙を行いました。

金丸市長からは、専決処分の承認案1件および条例案1件の提出がありました。

採決の結果、いずれも、全会一致で原案のとおり承認および可決しました。

### 臨時会で決まったこと

#### 補正予算

#### 「衆議院議員総選挙執行事業」

・衆議院解散に伴う第50回衆議院議員総選挙に要する経費を補正する

#### 監査委員条例の一部改正

・議員のうちから監査委員を選任しないこととする

※令和6年9月12日に、監査委員と議会の監視機能の役割分担を明確にするために、議会から市監査委員を選出しない旨の申し入れを市長へ行いました。

## 第4回定例会(12月)の概要

12月10日～12月25日開催

### 一般会計

#### 補正予算

# 17億1千万円を可決

令和6年第4回定例会が12月10日から25日までの16日間の会期で開催されました。

金丸市長から、条例案9件、補正予算案11件、総合計画策定案1件、指定管理者に関する案12件、ほか4件、合わせて37案件の提出がありました。

※7ページ参照

一般会計補正予算額は、補正額を17億1421万8千円とし、予算総額を389億1973万8千円とするものでした。

※下段参照

市長から提出された案件は、いずれも原案のとおり可決しました。

また、教育に関する請願があり、これを採択しました。

※19ページ参照

#### 代表・一般質問

※10～19ページに掲載

今定例会では、12月18、19日に新人5名を含む15名の議員が代表・一般質問を行いました。

## 第4回定例会で決まった注目案件(補正予算)

1144万円



### 桃源郷マラソン大会活動支援事業 桃源郷マラソン大会 実行委員会への補助金

・第23回桃源郷マラソン大会の開催が例年の4月から早い日程に変更になったことに伴い、補助金を交付する  
・令和7年は、3月30日に実施

991万円

### 道水路の維持管理事業 道水路の修繕および 除草・防草対策

・道水路の修繕に関する自治会からの要望等に対応するため、除草および防草対策のために予算を補正する

2448万円

### 南アルプスIC新産業拠点整備事業 調整池を増設

・ゲリラ豪雨等の不測の事態に対応するため、f motto南アルプス内の調整池を増設する

# 令和6年第1回臨時会 第4回定例会 審議した議案とその結果

上程議案		戸栗淳議長は議事進行のため賛否表明は しません。	○：賛成 ×：反対	結 果	吉松 大樹	清水 麻里	河阪 悠	飯久保 貴	秋山 浩志	相川 宗仁	保坂 広人	藤田 重由未	保坂 健	三枝 守和	松野 昇平	三木 充	花輪 幸長	村松 三千雄	矢崎 俊秀	小池 伸吾	飯野 久	齊藤 博明	河野 木綿子	名取 常雄	小林 敏徳
<b>第1回臨時会</b>																									
承認	5	一般会計補正予算（第3号）の専決処分	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	92	監査委員条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>第4回定例会</b>																									
<b>条例の一部改正</b>																									
議案	93	行政組織条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	94	地域公共交通会議条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	95	ひとり親家庭医療費助成に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	96	健康福祉センター条例等の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	97	山梨県北岳山荘の管理に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	120	職員給与条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	121	市長等の給与等に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	122	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	123	会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>令和6年度補正予算</b>																									
議案	98	一般会計補正予算（第5号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	99	後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	100	介護保険特別会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	101	居宅介護予防支援事業特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	102	土地取得造成事業特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	124	一般会計補正予算（第4号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	125	国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	126	後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	127	介護保険特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	128	居宅介護予防支援事業特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	129	下水道事業会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>総合計画策定</b>																									
議案	103	第3次南アルプス市総合計画の策定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>指定管理者の指定</b>																									
議案	106	櫛形健康センターの指定管理者の指定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	107	八田農畜産物処理加工施設の指定管理者の指定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	108	アヤマの里活性化施設・ほたるみ館の指定管理者の指定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	109	南アルプスクライナルグレンの指定管理者の指定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	110	天恵泉白根桃源天笑閣及び白根やすらぎ館の指定管理者の指定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	111	森林総合利用休養棟及び芦安農産物特産物直売加工施設の指定管理者の指定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	112	山梨県北岳山荘の指定管理者の指定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	113	高度農業情報センターの指定管理者の指定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	114	若草生涯学習センターの指定管理者の指定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	115	桃源文化会館の指定管理者の指定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>指定管理者の指定期間変更</b>																									
議案	116	大明保育所の指定管理者の指定期間変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	117	総合交流ターミナルの指定管理者の指定期間変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>その他</b>																									
議案	104	山梨県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更に伴う山梨県市町村総合事務組合規約の一部変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	105	山梨県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更に伴う財産処分	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	118	市道路線の認定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	119	市道路線の変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願	6-2	「持続可能な学校の実現をめざす」実効性ある学校の働き方改革、長時間労働は正を求める意見書採択の請願	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>議員提出議案</b>																									
南ア議	7	「持続可能な学校の実現をめざす」実効性ある学校の働き方改革、長時間労働は正を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

# 各常任委員会 委員長報告

常任委員会の質疑の要約を掲載しています。各常任委員会では、条例案など予算以外の案件について審査しました。

## 質疑の一部を掲載しています

### 総務常任委員会

#### 行政組織条例の一部改正

Q 「子ども応援部」という名称はどのような経緯で付けたのか。

A 主に保健福祉部で検討した。平仮名表記の「子ども」の使用については、国から通知もあったことから、平仮名の「子ども」表記を中心に検討し、本市においては、「子ども・子育て応援都市」を宣言していることから、市民全員で応援しているという想いを込め、「子ども応援部」とした。

#### 第3次南アルプス市総合計画の策定

Q 政策3「子どもまんなか、夢や希望が描けるまち」の実現については、今回の組織の見直しにより、子ども応援部を白根支所に設置するこ

とで、甲西支所にある教育委員会とは物理的にさらに離れることになるが、どのように連携をとり、政策の実現を図っていくのか。

A デジタル技術を活用するなどし、部局間の連携を図っていく。総務部と連携し庁内のDX推進を図る中で、その体制を整えていく。また、総合調整という立場で政策推進課もしっかり携わっていきたいと考えている。

Q 農業支援や商工業の開発などを行う際の関係法令等との整合性や芦安地域などの災害対策および災害に対する土地利用の計画について明記すべきではないか。

A 総合計画では、土地利用のあり方についての総合的な考え方を示しており、都市計画マスタープランや農業振興地域整備計画などの総合計画に基づき策定する各種計画により進めていく旨を記載している。

### 厚生文教常任委員会

#### 地域公共交通会議条例の一部改正

Q この度の協議会の設置は運賃の値上げ準備に繋がる可能性はあるか。

A 運賃の値上げを実施するための協議会の設置ではない。仮に運

賃の値上げを協議する際はホームページ等で協議内容を広く周知して協議会を開催することとなる。

#### ● 大明保育所の指定管理者の指定期間変更

Q 指定期間が1年間延長となるが「民営化」が大前提のように感じる。「民営化」には地域における合意形成が必須と考えるが、1年間で合意形成が図れるとは考えられない。図れなかった場合はどのような対応となるか。

A 市の方針として、しっかり地域住民に対して方向性を示す中で協議し、最終的な判断をしていく考えである。

### 産業土木常任委員会

#### ● 山梨県北岳山荘の管理に関する条例の一部改正

Q 指定管理者制度を導入することに至った経緯と理由は。

A 北岳山荘は専門の正規職員を配置し、直営で令和2年まで運営を行ってきたが、専門性の高い職務のため、後任者の育成が難しく、コロナ禍を契機に業務委託に変更した経緯がある。今回、民間運営のノウハウに任せて運営ができる実績が確認できたので、指定管理者として公募することに至った。

#### ● 総合交流ターミナルの指定管理者の指定期間変更

Q 指定管理者の期間が1年延びる理由は何か。

A 総合交流ターミナルの指定管理者の公募を7月、8月に行ったが応募者がいなかった。応募者ゼロの結果を踏まえ、現在の指定管理者である南アルプス市商工会と協議を重ね、商工会に指定期間を1年間延長してもらうこととした。その間に今後の施設の活用及び管理方法の方向性の検討を行う。



指定管理者の指定期間が変更となる  
総合交流ターミナル

### 審査結果

各常任委員会に付託された議案については、慎重に審査した結果、原案のとおり可決すべきものと決しました。請願は異議なく採択すべきものと決しました。

# 予算特別委員会 レポート

予算特別委員会を設置し、12月20日に補正予算について、議長を除く全議員で審査しました。

なお、委員の互選により、委員長に飯野久議員、副委員長に藤田亜由未議員が就任しました。

## 質疑の一部を掲載しています

### 一般会計補正予算(第5号)

#### ●情報システム維持管理事業

**Q** 「こども応援部」を健康福祉センターに新設することで市民サービスが分庁的になることに伴い、窓口対応のための会議用PCと書画カメラ等の周辺機器を導入することだが、これらの機器を使用することで、市民サービスを低下させないよう部局間の連携が図れるということか。

**A** 部局間の連携を図るために必要な機器であり、今後、さらに機器が必要になった場合は、増設の検討をしていく。

#### ●防災行政無線設備整備事業

**Q** 防災行政無線を移設すると聞き取れる範囲が変わってくると

思うが、その確認はしてあるか。

**A** リニア中央新幹線建設に伴い、藤田スポーツ公園にある1基を同公園内の支障のない場所へ移設するものだが、音響エリアを確認し調整した上で、設置を行う。

#### ●南アルプスIC新産業拠点整備事業(拠点周辺市道等整備)

**Q** 南アルプスIC新産業拠点における、ゲリラ豪雨等に対応するために調整池を増設することだが、公費負担とする根拠は。

**A** 南アルプスIC新産業拠点は、南アルプス市が開発者であるため、市が責任を持って雨水排水の処理

を行うためである。また、増設する調整池は、既存の調整池と同様に市の所有地に2基設置するものである。

#### ●放課後児童クラブ維持管理事業

**Q** 座卓の購入と若草南児童クラブの狭隘問題の関係は。

**A** 若草南児童クラブと同敷地内にある若草なかよし児童館に座卓を設置し、児童クラブとして使用できるスペースを設けるものである。

#### ●長衛小屋改修事業

**Q** 長衛小屋トイレの改修に伴う落石防止擁壁工事が入札不調になったことだが、工事内容等を見直す必要があるのではないか。

**A** 工事期間等の制約がある山岳地帯での工事であることを踏まえ、改めて、事業スキームを見直し、次年度にこの事業が実行できるよう取り組んでいく。

#### ●地域ものづくり企業成長投資支援事業

**Q** 助成の条件である取得する機器設備の金額を下げることで、きめ細やかな支援につながると思うが、その考えはあるか。

**A** 指摘事項については、議論したことがあり、一番需要の多い金額を設定している。今後、審査委員会等へ諮り、検討していく。

#### ●道水路の維持管理事業

**Q** 市道に限らず県道もそうであるが、道路の舗装や白線等の劣化が非常に多く見受けられる。この予算で足りるか。

**A** 当初予算で計上していなかった箇所であり、自治会からの要望や日々のパトロールの中から、非常に危険性がある箇所や劣化の激しい箇所を修繕するための予算計上である。年々、劣化状況も激しくなってきたり、長寿命化の観点からもできる限り多く予算確保を図っていきたい。

#### ●教育支援センター運営管理費

**Q** 南部が現在の場所から一時移転することに伴い、生徒達の過剰環境や教育の質が低下しないか。

**A** 現在の場所と比べるとスペースは狭くなるが、複数の部屋があるため、小学生、中学生別に指導ができる。また、子どもたちがくつろぐスペースや野外で運動できるスペースもあるため、これまでとは違った活動が行えると考えている。

## 審査結果

予算特別委員会に付託された議案については、慎重に審査した結果、原案のとおり可決すべきものと決しました。



委員派遣により、fumotto南アルプス内の調整池を視察



## 討議の焦点

### 芦安早川連絡道路の残土処分方法は 上水道確保の観点から安心安全か



新政南アルプス  
飯野 久 議員

▶事業主体が山梨県であるため、県と十分協議する。

#### 上水道の安心安全

**Q** 水道法に基づく業務遂行について、理念及び自治体における責務等をどのように認識しているか。

**A** 水道法の目的は、安心安全な水を豊富に低価格で供給するため、水道施設の整備及び適正管理など基盤を強化することである。

水道業務の責務は、水源等を清潔に保持し、適正かつ合理的に使用することである。

また、水道事業を適正かつ能率的に運営するとともに、基盤強化に努めることも重要な責務である。

本市では、法律等で定める目的や理念を実現し、責務を果たすため、平成20年度に「あーおいしい南アルプスの水道水」を基本理念とする南アルプス市水道ビジョンを策定した。

**Q** 御勅使川上水道駒場取水口上流部夜叉神トンネル付近及び芦安キャンプサイトNo.2に盛土方式で駐車場用地とする計画で、降雨による土砂崩落の懸念がある。安定した上水道水確保上の課題ととらえているか。

**A** 熱海市のような盛土の流出は、甚大な災害につながり、大きな課題であると認識している。山梨



夜叉神峠登山口付近

県に対し、盛土に対する詳細な調査と上水道水の適切な確保に向けて、十分な協議と検討及び対策を講じるよう要請していく。

**Q** 様々な重金属成分がこれら土壌に含有されていると推察できる。降雨による盛土からの成分の流出を安全な上水道水確保上の課題と捉えているか。

**A** 芦安早川連絡道路の発生土から重金属等の特定有害物質が検出される可能性も否定できないの



芦安キャンプサイト No.2

で、山梨県と情報共有を密にし、盛土規制法、山梨県条例に基づく適切な対応を山梨県に強く要請していく。

#### ● 主な再質問の内容

- ・ 残土処分計画
- ・ 盛土規制法に於ける安全基準と監督責任
- ・ 昭和57年の台風10号の芦安地区での状況認識
- ・ 水道法に於ける水質基準

## 討議の焦点



### 農業体験実習館「樹園」の老朽化、湯量の減少等、今後の利用方針は

▶南アルプス市公共施設再配置アクションプランにおいて「指定管理期間中に民間への譲渡を検討」と位置付け、課題の整理等に取り組む。

### ふるさと文化伝承館は観光拠点にならないか

▶市民のふるさとに対する意識の醸成や観光的側面からも重要であり、本市の歴史文化の魅力を発信し、充実を図る。



躍進会

三枝 守和 議員

## 涌泉李の里

**Q** 樹園は、昭和61年、山梨国体ラクビー競技の宿泊施設として開園し、それ以来、地域の温泉施設として活況を呈した。しかし、近年、老朽化が進み、湯量の減少も著しく、危惧している。今後の樹園の在り方について、市はどのような考えをもっているか。

**A** 農業体験実習館「樹園」は、宿泊温泉施設として昭和61年4月の開業以来、多くの市民や観光客、スポーツ団体等に利用されているが、温泉施設はその性質上、経年劣化の進行が早く、近年は施設や設備の修繕箇所が多くなってきている。また、湯量の減少についても、過去に配管設備への温泉成分の固着により一時的に吐出量が減少したことがあり、設備の更新により改善された経過がある。その後、一定の期間が経ち、浴槽への吐出量がピーク時に比べ減少傾向にある。今後、吐出量の推移を確認し、配管設備等の改修を講じて、利用者へのサービスに徹する。

**Q** デイサービスゆうかりは、令和7年3月には閉鎖されるが、シニア世代の憩いの場の利用方法は、デイサービスゆうかりは、南アルプス市社会福祉協議会が

**A** 「旧八田デイサービス福祉館」において運営する通所介護事業所であり、平成28年4月から令和8年3月末までの10年間、賃貸借契約を締結している。今年度、市社会福祉協議会の経営改善の取り組みとして、デイサービスゆうかりの事業終了が判断され、令和7年3月をもって契約終了となる予定である。今後、施設の在り方については「南アルプス市公共施設等総合管理計画」に基づき貸与、売却等の基本方針に照らし、市民ニーズを踏まえた中で、検討していく。

**Q** ふるさと文化伝承館は、令和3年11月に国の登録博物館となり、国の重要文化財である「子宝の女神ラヴィ」や「ピース」の展示などを中心に見学者を集めている。令和7年4月のコストコオープンなどを踏まえ、今後、より多くの人が、ふるさと文化伝承館を訪れるよう、広く周知していくことが重要だと考える。市の見解は。

**A** ふるさと文化伝承館は、平成21年にリニューアルオープンし、令和3年に国の登録博物館となり、市民共有の財産である文化財

の収集、保管、調査、研究、展示、公開を担う、市の歴史文化の発信拠点として「歴史・文化を守り活かしつつ、ともに幸せを感じることできる豊かなまちづくり」の一翼を担っている。

歴史文化の魅力を発信する拠点として展示等の充実を図るとともに、現在、fumotto南アルプスに設置されている「まちの案内所」との連携やSNS等を活用し、新たな誘客にも努める。



市の歴史文化の発信拠点である、ふるさと文化伝承館



## 討議の焦点



## 避難所の環境改善策として、「スフィア基準」の導入を求めるが市の考えは

▶ 国際基準が避難所運営の指標となるので、内容を改めて精査し、備蓄品などを含めた避難所整備に努める。



公明党

小池 伸吾 議員

### ●スフィア基準

1990年代にアフリカの難民キャンプで多くの人々が亡くなったことを受け、紛争や災害を想定してつくられたもので、被災者には尊厳ある生活を営む権利、支援を受ける権利がある。また、苦痛を軽減するため実行可能な手段が尽くされなくてはならないとの基本理念の下、1人当たりのスペースは最低3.5平方メートル、水の確保は1日1人当たり15リットル（飲料水と生活用水併せて）、トイレは20人に1つ以上で、男女比は1対3などと示されている。

### 防災・減災のさらなる強化

**Q** 避難所の環境改善策として、「スフィア基準」の導入を求めるが市の考えは。

**A** 「スフィア基準」は「人道憲章と人道支援における最低基準」として国際赤十字などが「給水、衛生および衛生促進」「食料安全保障および栄養」「避難所および避難先の居住地」「保健医療」の4分野にわたり、最低限の基準やその目的、効果をまとめたものであり、国際基準とも呼ばれている。内閣府は「避難所運営ガイドライン」を見直し、国際基準をこれまでの「参考扱い」から「避難所の質向上の指標」へと位置付けを変更した。本市においては、避難所の質の向上を目的に本年度から5か年計画でワンタッチテント、1448基を整備し、全ての指定避難所でプライバシーバーとなる空間を確保した避難生活が可能となるよう備蓄を進めている。また、トイレについても、全ての指定避難所で男性用、女性用、障がい者用を専用での確保を可能とするため、本年度仮設トイレ28基とマンホールトイレ46基を整備している。今後は、国際基準が避難所運営の指標となるので、内容を改めて精査し、備蓄品などを含めた避難所整備に努める。

**Q** これまで、トイレトレーラー導入の提案をしてきた。トイレトラックも候補として提案するが、市の考えは。

**A** トイレトレーラーは先の能登地震を始め、過去の災害現場においても大変有効であり、本市としても研究を続けているが、牽引用の車両や免許が必要であるなどの課題があり、導入に至っていない。

トイレトラックは自走式であるのに加え、一部普通免許で運転可能なことから、トイレトレーラーと比較し、優位性は高いと認識している。また、災害派遣トイレネットワーク

「助けあいジャパン」によると現在導入を検討している12の自治体全てがトイレトレーラーではなく、トイレトラックを選択しており、全国的にもトイレトラックが主流となっている。

災害時のトイレ確保・管理計画への位置づけとあわせ、トイレトラックの導入について検討する。

### 物価高騰対策

**Q** 物価高騰対策として、生活を守る、との観点から、最も公平で効果的な施策として、元気券の配布を求めるが、市の考えは。

**A** 本市では、新型コロナウイルス感染症拡大により悪化した地域経済の下支えと、長期化する物価高騰への家計支援の観点から、令和2年度より4回に渡り、市民の皆様に元気券を配布してきた。また、原油価格・物価高騰による影響が特に大きかった福祉、医療、保育事業所や貨物運送事業者に対し助成金の交付を行ってきたところである。

今後、国から示される重点支援地方交付金の本市への交付限度額を踏まえつつ、元気券の配布も選択肢の一つとして、総合的に検討する中で物価高騰対策を進めていく。

## 討議の焦点

### 修学旅行費補助や給付型奨学金拡充など 教育費負担軽減策を

▶他市町村の支援状況等を踏まえ、調査、研究をしていく。

### 近年の猛暑は深刻である。 早期に、体育館への空調設備を

▶子どもたちの健やかな成長のために、早期の設置に向け、検討を進めていく。



日本共産党南アルプス市議団

松野 昇平 議員

#### 教育費の負担軽減

**Q** 教育にかかる経済的負担軽減のため、修学旅行費への補助について検討すべきでは。

**A** 現在本市では、子育て世帯の経済的負担軽減のため、給食費の無償化を実施している。

「要保護世帯」には国の補助金を活用した支援、更に、「準要保護世帯」に対しては、市の一般財源を充て、市独自の支援金制度を設けて支援している。

修学旅行費の支援については、保護者の負担と行政の支援の在り方を含め、現行の支援策と合わせて総合的に検証し、国や県の動向、他市町村の支援状況等を踏まえ、調査、研究をしていく。

**Q** 給付型奨学金の拡充を進める自治体が増加しているが、南アルプス市でも検討すべきでは。

**A** 本市の奨学金制度には、給付型「南アルプス市小林愛則育英奨学金」と、貸与型の「南アルプス市奨学金」、及び、同じ貸与型として、芦安地区に住所を有する生徒に限定した「育英奨学金」の三つの制度がある。給付型奨学金の拡充については、運用財源の確保、給付の基準設定や公平性の担保などの課題もあり、現在は難

しいと考えている。

なお、今年度から、若年層の定着及び経済的負担の軽減を目的に、本市独自の事業である「南アルプス市奨学金返還支援事業補助金」を実施し、支援に取り組んでいる。

**Q** 「南アルプス市奨学金」のこの2年間における高校生の利用実績は2名のみである。岡山市では、令和5年に貸与型奨学金を廃止し、給付型奨学金に完全移行した。所得制限はあるが、年額6万円を支給しており、事業開始年度から受給率が10%上昇し学業はもとより、部活動などの継続に寄与している。こうした先進事例を参考にしているかどうか。

**A** 調査、研究をしていく。

#### 体育館への空調設備（エアコン）整備

**Q** 近年の猛暑における熱中症対策として、体育館への空調設備（エアコン）の整備を早期に進めるべきでは。

**A** 学校の体育館は、体育の授業や部活動、入学式等の式典、全校集会や学園祭といった学校行事などの教育活動のほか、夜間や休日には開放施設として市民に貸し出しを行うな

ど、活用状況は多岐に渡っている。

体育館内は、近年の猛暑により室内温度が上昇し、授業や部活動といった学校教育活動に支障をきたす状況が発生しているため、各学校においては使用時間等を工夫しながら調整を図り対応している状況である。

望ましい教育環境の整備は、子どもたちの健やかな成長のために必要不可欠であることから、エアコン設置については、県内外における他市町村の整備状況や国の動向も注視するなかで、有利な補助金や地方債等の財源も含め調査し、早期の設置に向け、検討を進めていく。

#### 近年の猛暑による教育現場への影響

- 令和6年、体育の授業中に熱中症の症状を訴えた大明小5・6年生の児童12人のうち6人が病院に救急搬送。
- 夏場の体育館での活動(体育の授業、学校行事、部活動)について、全体の3分の1の学校で、活動量が減少。
- 市内生徒たちの声



冷風機では広い体育館で効果がない。行事などで密集する時は非常に暑く、具合が悪くなる人が出る。

バレー部に所属。熱中症ぎみになっている部員を何人も見ている。暑過ぎて顧問の話に集中できない。



# 市政のここを聞く！

一般質問の映像をご視聴いただけます。

## 質問の主題



### 「支援事業」周知の拡大について



新政南アルプス  
保坂 健 議員

**A** 「結婚新生活支援事業」は、結婚に伴う新生活の費用を支援することで、本市の少子化対策、子育てしやすいまちづくりを推進すると共に、移住・定住の促進に繋げることを目的として、実施している事業である。

令和5年度には、所得制限を50万円未満まで引き上げることで対象

**Q** 令和4年3月の一般質問において、本市における制度拡充等について、伺ったが、その後の実施状況および成果等は。

#### 「結婚新生活支援事業」の周知

令和4年度は、31件から令和5年度は、57件に増加している。

今後、制度の周知徹底に努め、事業成果を継続的に検証していく。



**A** 神社境内地等に整備された小さな公園などは、総代会や地元関係者等が管理しており、市が把握できていない公園もある。このような公園は、まずは公園管理者から市へ申し出をいただき、管理協定を結び、市の実施する点検結果に基づき、適切な管理を支援している。今後も、公園の安全性の確保に努め、子供たちが健全に成長できる環境を提供していく。

#### 公園遊具の安全性

**Q** 場所によっては公園遊具の体になしているとは言えない状況のものが見受けられる。市の所見は。

## 質問の主題



### 地域間交流の重要な架け橋・仮称 新鏡中条橋の実現に向けて！



新政南アルプス  
三木 充 議員

**A** 昨年9月の山梨県議会定例会において、「釜無川周辺の道路ネットワークの強化について、交通需要の増大に対し、釜無川を渡る新たな道路の整備が必要であり、市町が都市計画マスタープランに反映し、都市計画道路に位置付け、具体的なルートや構造の検討を支援していくための概略設計

**Q** 仮称 新鏡中条橋の整備は、都市機能の向上のみならず、防災機能の面においても、大いに寄与するものと確信している。あらためて、この点において市としての認識は。

#### 仮称 新鏡中条橋の整備

に着手する。」と長崎山梨県知事の答弁があった。工業団地への企業誘致、大型商業施設の開業による将来の交通需要に対しても、大いに期待するものである。今後、本市がますます発展していくための「重要な懸け橋」となるものと認識している。

**Q** 今年度から都市計画マスタープランの策定に取り掛かっているが、都市マスに仮称 新鏡中条橋を、どのような立ち位置で織り込んでいくか。地域経済の活性化、災害時における防災力の向上など、本市の将来的な都市の骨格を形成する広域的な道路になると考えている。

現在策定中の「南アルプス市都市計画マスタープラン」においても、本市の都市計画における非常に重要な路線として位置付けていく。

**Q** 仮称 新鏡中条橋の実現に向け、県や近隣市町と協力・連携していくことが重要と考えるが、市は今後のように取り組んでいくか。

**A** まずは、山梨県によって今後実施される概略設計に基づき具体的なルートを検討し、本市を含む関係市町が都市計画道路に位置付けていく。引き続き、山梨県および関係市町と連携を深め、早期実現に向けて積極的に取り組んでいく。

## 質問の主題



こどもたちの成長  
を通じて希望と  
喜びが感じられる  
まちを目指す



新政南アルプス  
藤田 亜由未 議員

**A** 18歳から29歳の幸福度は6・4点と市民全体の平均値（6・8点）と比較し、特に低くなっている。今後はこども若者世代の幸福度が平均を7・0点とすることを目指し施策を展開する。

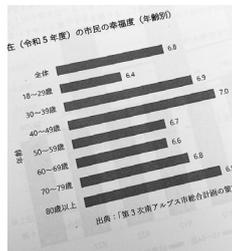
**Q** こども基本法の制定により、こども・若者の権利として社会参画の推進が図られている。次世代を生きることがも、若者たちがまちづくりに参画し、南アルプス市で暮らすことの満足度を高める取り組みが必要と考えるが、市の考えは。

### こども若者育成推進施策

**Q** 新たに設置する「こども企画担当」の業務内容は。また、具体的にどのような企画が必要だと考えているか。

### こども応援部の設置と、こども家庭センターの運営

また「こども版総合計画」を作成し学校の授業の中でも活用してもらいながら、まちづくり・こども政策に興味を持ってもらえるよう取り組みを図り、次世代のこども若者たちの「南アルプス市で暮らすことの満足度」の向上に努める。



**A** 子どもの意見や考えを聞き、拾い上げる仕組みを作るため、子どもに最善となる事業を庁内の関係部局と連携し、次世代を担う「こども」に必要な政策の企画・立案を始める。また、保育所・放課後児童クラブ・児童館施設の維持や整備等、受入体制の質の向上に取り組む。交流拠点として拡充し、小中学生や、こども連れの親子の居場所となる取り組みを進めながら、子どもと向き合い、子どもの成長を通じて希望と喜びが感じられるソフト事業を展開する。

## 質問の主題



コミュニティ  
タクシーの  
AI化について



新政南アルプス  
清水 麻里 議員

**A** 市では、令和5年度に市民や交通事業者など関係者との協議を重ね、南アルプス市地域公共交通計画を策定した。また、これまでもデマンド交通の導入について研究してきたが、早期の実現は困難であった。これまでの研究結果も踏まえ

**Q** 市民からAIデマンドタクシーの導入を望む声を多くいただいている。コミュニティタクシーのAI化や他地域（交通空白地域）での導入に向けた施策の現状と今後の進め方について市の考えは。

### コミュニティタクシーのAI化



榊形西地区で運行している  
コミュニティタクシー  
「そよかぜ号」

**A** 榊形西地区の運営を参考にしながら先進事例や近隣市町の視察を行い、研究してきたが、榊形

改めて調査研究をしていく。

**Q** これまで市ではどのような研究をしてきたのか。また、なぜ早期の実現が困難だったのか。

西地区のような地域が主体となった組織を立ち上げることは困難であった。

**Q** 市では、AIデマンドタクシーの導入実現に向けて今後どのように調査研究をしていくのか。

**A** 南アルプス市地域公共交通計画の基礎資料や高齢者タクシー券の交付実績、コミュニティバスの利用実績など、データに基づいた地域の現状を整理し、運行方法や利用状況を検証して、市民・交通事業者の意見を聞きながら検討をしていく。

### ●その他の質問

・ 芦安山岳館の認知度アップについて



# 市政のここを聞く！

一般質問の映像をご視聴いただけます。

## 質問の主題



### 未来を見据えた 本市の交通政策 について



躍進会  
吉松 大樹 議員

## 質問の主題



### 少子高齢社会に おける若年労働力 の確保対策



躍進会  
飯久保 貴 議員



fumotto 南アルプス

**Q** 本市が便利で安全なまちであるためには充実した交通体系が必須である。fumotto南アルプス内に来年以降、整備が予定されているハブ機能を備えた交通拠点はどこ

#### 市の交通政策

**A** 予定している交通ハブ拠点は、「もっとツナガル」をコンセプトとして、人と人、人と地域が繋がっていくような施設を目指している。コミュニティバスの接続をはじめ、路線バスや高速バス、将来的にはリニア新駅や県内拠点へのシャトル便の接続などにより、市民や来訪者の利便性向上を図っていく。また、本市の観光や交流に関する情報発信機能および民間活力によるさらなるにぎわいづくりの検討を進め、fumotto南アルプスのエリアについては、市内では2つ目

のような計画であるか。

**Q** この交通ハブ拠点で生まれる利便性を市民の皆様にも実感していただくべく、「コミュニティバスの運用について、将来的な方向性や今後のスケジュールは。

**A** 今後の取り組みとして、fumotto南アルプスへ令和7年6月から3号車の甲西・若草線と4号車の櫛形・白根線の2路線を乗り入れるように準備を進めている。

●その他の質問

- ・コストコ開業に伴う市の施策について
- ・市の下水処理について

#### 本市の若年労働力確保の取り組み

**Q** 全国的に労働力不足、特に若年労働力不足が深刻である、これに対する本市の取り組みは。

**A** 本市では、若年者へのアプローチとして、SNSを活用し、U・I・Jターンによる労働人口の確保に努めている。

今後は、若者をはじめ、外国人高齢者といった多様な労働力の確保に向けた支援に努めていく。

#### 本市の定住外国人

**Q** 近年、本市において定住外国人が増加しているが、その在留資格別の実態は。

**A** 本市の在留外国人の総数は1千515人、その在留資格の内訳は、永住許可を受けた永住者が723人、次いで技能実習生が190人、日系三世等の定住者が154人と続いております。特に近年は毎年100人以上の伸びで推移している。

**Q** 本市において国際交流協会が文化共生社会の実現に向けて取り組んでいるが、本市の対応は。

**A** 本市では国際交流協会に対して、人件費・運営費を助成し、活動の支援を行っている。本市に在住されている外国人の方々に向けて、日本語教室や日本語サロンを開催している。

本市に住む外国の方々安心して暮らし活躍できるように協会と共により多文化共生社会の実現を目指していく。



市国際交流協会交流会

## 質問の主題



### 防犯灯のLED化問題



かがやき 21  
名取 常雄 議員

**Q** 現状での防犯灯の総数、蛍光灯の基数、蛍光灯をLED化した時の予想金額は。

**A** 蛍光灯の製造・輸出入については、「水銀に関する水俣条約第5回締約国会議」により2027年末から一般照明用蛍光灯の製造・輸出入を禁止する決定がされているので、早急な対応が必要と認識している。

**Q** 蛍光灯の製造と輸出入が2027年末までに禁止される問題を市長は、どのように認識しどう考えているか。

### 防犯灯のLED化

**A** 早急なLED化が必要であると認識しているが、蛍光管型

**Q** この現状を踏まえ、蛍光管型防犯灯を市の財産に移行し、市が2027年までにLED化を実施する考えはあるか。

**A** 防犯灯の総数は令和6年11月現在で9千600基である。そのうち5千480基がLED化されており、蛍光灯は4千120基となっている。蛍光灯をLED化した場合、LED化には約1億3千万円の費用を要すると予想される。



LED灯タイプの防犯灯

防犯灯を市の財産としてLED化を実施することは、これまでの整備経過を踏まえると公平性の観点から現状では難しいと考えている。2027年までに3年あるので色々な方法を検討し、2027年問題に備えざるを得ないと思っている。

## 質問の主題



### 在宅血液透析患者に経済的負担の軽減策を



公明党  
齊藤 博明 議員

減を図るために助成金支給制度を提案するが、市の見解は。

近年血液透析は、医療機関で実施する施設血液透析に加え、在宅血液透析療法が選択できるようになっている。

**Q** 血液透析の多くは医療機関で行われているが、数年前より自宅で血液透析を行うことで、本人のQOL（生活の質）を向上させる治療が始まっている。

### 血液透析患者に対する在宅福祉事業の増進

在宅血液透析を選択した患者の方からは、施設血液透析と比べ、患者

近年血液透析は、医療機関で実施する施設血液透析に加え、在宅血液透析療法が選択できるようになっている。



自身のペースで透析の回数や時間を増やすことができ、合併症への不安が少なく、更に食事および水分の制限が緩和されるなど、様々な負担軽減により生活の質の向上を実感しているとの声を、聞いています。

一方で、在宅血液透析を行うためには、透析装置稼働に係る電気料および水道料の費用がかさむとも伺っている。今後、在宅血液透析による生活実態を更に把握した上で、患者の生活の質の向上および社会参加促進の観点から、経済的負担の軽減策について検討していく。



# 市政のここを聞く！

一般質問の映像をご視聴いただけます。

## 質問の主題



### 地域防災、 小笠原橋、 市職員の待遇 について



未来創政の会  
秋山 浩志 議員

## 質問の主題



### かがやきセンター 天井の剥離の 問題は



かがやき 21  
小林 敏徳 議員



消防団の消防車

**Q** 地域防災にとって消防団員は必要不可欠な存在だが、団員数が減少している中で消防団の役割、存在意義、あり方等市の見解は。

**A** 消防団は日頃から地域防災力の中核として、大きな役割を

### 地域防災

担っており地域にとって必要不可欠な組織と考えている。今後も消防団の必要性や存在意義等の周知を図りながら、団員確保に努める。

### 小笠原橋架け替え

**Q** 小笠原橋架け替えは沿線住民や施設の移転を伴う事から市民に大きな影響を及ぼす事業であるので、進捗状況等、しっかりと市民に周知していく必要があると思うが市の考えは。

**A** 小笠原橋架け替え事業は、橋梁の架け替えのほか、県道の拡幅、滝沢川護岸の改修工事と合わせた大規

### かがやきセンター

**Q** かがやきセンターの天井のパネルが剥がれ落ちているが、市ではこの現状を把握しているか。

**A** 令和5年1月に吹抜け上部の表面材の一部の層が剥がれたため、部分除去を実施した。剥がれ落ちた部分がなぜそこだけに集中しているのかについては、当時の設計、それから管理者へのヒアリングを行う必要があると認識している。その結果を外部の有識者の意見を求める中で、必要に応じて法的な判断を進めていく考えである。

### 国民スポーツ大会

**Q** 令和14年に国民スポーツ大会が本県で開催されることが決まっている。本市（当時は白根町）は、昭和61年のかいじ国体の時にホッケー種目が決定し、会場として白根中央公園を使用した。

**A** 令和14年の国民スポーツ大会でもかいじ国体時同様、ホッケー種目の開催が予想される。会場も同様に白根中央公園が考えられるが、会場地として、今後整備等を行う考えがあるか。

**A** 開催競技予定種目の決定は、令和7年度とされているため、

会場地等については、現在、未確定の状況である。その中で、本市においてホッケー競技を実施する場合は、現時点では、白根高校第二グラウンドを会場として想定している。

**Q** ホッケーに関わる方より「ホッケーの強化に力を注ぎたいのだが、自由に練習する場所がない。」との声がある。この点についてはどう考えているのか。

**A** 基本的には、既存施設の有効活用を図っていただきたいと考えている。

模な事業であり、市民の皆様が利用する交通の要衝であるので事業の進捗に合わせて、広く事前周知が図られるよう山梨県に要望していく。

### 市職員の待遇向上

**Q** 豊かな職場環境を作るため市職員の働き方改革や待遇向上について市の見解は。

**A** 地方公務員法の改正や育児・介護休業法の施行などに合わせ、今後も国や県の動向を注視し、職員の待遇向上に必要な制度の見直しを実施していく。

## 請願の審査

今定例会では、1件の請願がありました。所管委員会での審査並びに本会議において、全会一致で採択し、市議会から国の関係機関に意見書を提出しました。

**「持続可能な学校の実現をめざす」  
実効性ある学校の働き方改革、  
長時間労働是正を求める  
意見書採択の請願について**

### 概要

今、学校現場は、教員希望者の減少に加え、病気休職者の増加や早期退職者の増加など、深刻な教職員不足により子どもたちの学びに大きな支障を及ぼしている。

国においては、持続可能な学校の実現と子どもたちのゆたかな学びの保障のため、学校の長時間労働是正に資する政策実行を求める。

**学校の働き方改革推進のため、以下の事項を実施すること。**

1. 教職員の負担軽減をはかる観点から、国として具体的業務削減策を示すこと。
  - (1) 部活動の地域移行をさらにすすめること。
  - (2) 「カリキュラム・オーバーロード」の実態にあることから、学習指導要領の内容の精選やそれに伴う標準授業時数の削減等を行うこと。
2. 教職員定数改善を実施すること。
3. 自治体での取り組みが確実にすすむよう、人の配置・確保も含め、推進のための必要な財源確保等を行うこと。
4. 教員のいのちと健康が守られる法制度の整備をはかること。
5. 今後、勤務実態調査を行った上で、その結果に基づき必要な措置を講ずること。



## 質問の主題



日本共産党南アルプス市議員  
**河阪 悠** 議員

## コストコ開業に向け、万全の渋滞対策を

### コストコ周辺の渋滞対策

**Q** 令和7年春開業予定のコストコ周辺について、幹線道路や生活道路の渋滞対策や安全対策は。

**A** 渋滞対策については、国土交通省、山梨県、ネクスコ中日本、警察との協議体を立ち上げ、関係機関との連携を図りながら準備を進めている。これまでの対策として、fumo tto南アルプス外周への周回道路の整備や複数の出入口の設置を行っている。

また、専門家による交通分析を行い、関係機関との協議により、右折レーン

の延長など、主要交差点四箇所の改良工事を実施している。

更に、不測の事態に備え、fumo tto南アルプス内に約230台分の臨時駐車場を整備するとともに、生活道路とのすみ分けを図るための案内看板を設置した。

今後は、開業に向けて、出店企業による計画的な誘導や交通誘導員の配置、店舗の営業時間の調整を促すとともに、これらの情報について、住民の皆様や市内の工業団地等への周知を図っていく予定である。

先日開業した滋賀県や福岡県の店舗は、本市よりも大きな商圈だが、開業



多くの来客が見込まれている、この春開業予定のコストコ南アルプス倉庫店

時の一時的な混雑はあったものの、大きな混乱は生じなかったと伺っている。開業に向けて最大限の対策を講じ、開業後もモニタリング調査や南進道路の整備等を行うなど、市民の皆様の生活に支障が及ばないように努めていく。



# 市民から ひ・と・こ・と



## HITOKOTO from the Citizen



入倉 浩二 さん  
(地区/百々)

百々地区の入倉と申します。昨年11月に行われた市議会議員選挙について、思うところがあり寄稿致しました。自身も若い頃から選挙に関心があったわけではありませんが、年を重ねるにつれ、世の中の不透明さや老後、公共面について考えるようになり、候補者の言葉に耳を傾けるようになりました。様々な立場からそう考える方も増え、投票率も上がるのでは？とっていたところ、50%に満たない投票率に驚きました。政治に無関心でも無関係ではられません。どんな制度も政治によって決まります。未来を託せる候補者に1票を投じ、意見を反映してもらうためにも、市民として投票すべきではないでしょうか！新しく当選された議員の皆さん、投票率が上がり、少しでも政治に興味を持つ人が増えるような政策など、市への提言並びに実行を期待しています。



塩釜 さつき さん  
(地区/下市之瀬)

南アルプス市で生まれ育ち四十数年。中学のボランティア活動で高齢者施設を訪問し、介護福祉士という職業を知りました。介護に関わり二十年以上経ちますが、奥深さとやりがいに魅了され、ケアマネージャーとして市内で働いています。私が関わらせていただいている方々は、持病や認知症などで生活にケアが必要ですが、強い心と素敵な笑顔をお持ちです。

ケアを必要としている方々の生活には、行政を中心に様々な職業が関わっています。市内の医療機関や介護事業所、タクシー会社や救急隊など、プロ意識が高いだけでなく、優しい言葉を掛けて下さる方が多いように感じます。これからも、不安に寄り添い、必要な制度の更なる充実で、住んで良かった、老後も住み続けたいと思える南アルプス市であってほしいです。

### 市民から ひ・と・こ・と 募集中



市議会に対するご意見やご感想をお気軽にお寄せください。



【提出先】

〒400-0395 南アルプス市小笠原 376  
南アルプス市議会事務局 宛  
メール：gikai@city.minami-alps.lg.jp  
FAX：055-282-6459

### 編集後記

南アルプス市議会の第7期議会活動が始まりました。議会だよりの編集は「開かれた議会」を中心とした議会改革の一環として新設した広報広聴委員会広報部が担うこととなりました。

これからの議会だよりでは市民の皆様が知りたいことや言いたいこと等、議会活動内容を通してお伝えしたいと思います。

さて昨年、議会の最も重要である議会基本条例が制定されました。この条例には議員や議会が為すべきことが示されています。つまり、市民の皆さんから条例に基づいた行動がとられているか監視されていることとなります。議会として議員として常に議会基本条例を規範として活動したいと思います。



広報広聴委員会  
広報部会

部会長/飯野久 副部会長/飯久保貴  
委員/吉松大樹、清水麻里、河阪悠、秋山浩志、相川宗仁、  
村松三千雄、小池伸吾、齊藤博明、小林敏徳

みなさんの傍聴をお待ちしております！

事前申込不要 委員会も傍聴できます

#### ●第1回定例会の会期予定

- 2月21日…………… 本会議（初日）
- 2月25日～28日…………… 委員会
- 3月 5日～ 6日…………… 代表・一般質問
- 3月 7日～13日…………… 委員会
- 3月18日…………… 本会議（最終日）

※日程等は、定例会前の議会運営委員会で正式に決定されます。（日程が変更になる可能性があります。）

#### ●第4回定例会の傍聴者数：47人

※報道関係者13人は除く

南アルプス No.87  
市議会だより

発行者 南アルプス市議会 〒400-0395 山梨県南アルプス市小笠原 376  
TEL 055-282-6452 FAX 055-282-6459  
URL <https://www.city.minami-alps.yamanashi.jp/gikai/>

